

それもいゝが、調律がみんな行き届いてゐない。折角く先生の名手を以てしても、キーがまこころゝ氣が抜けてゐたり、ゆるんでゐたりしたのは、樂器の尊嚴を損ずること甚だしい。そういふ狂つた調子が、音樂教育―耳の訓練に

誘導保育案

第五週

商店のいろゝ

商店の外廊は漸く目鼻のつく位になつたので、この週あたりから内容即ち品物の製作に移る。

同種の品を澤山作つたり、又はいろゝの種類を拵へたり、ミ言ふ様な事は、子供だけでは、なかゝゝやり終せない事が多いので、多くの助言や、實際の手傳もかなり加へなければならぬ。

第六週

消防署

よくないのは言ふまでもないが、それ以上、生活訓練によろしくない。況んや、そんな、自ら己れを侮つてゐるやうな、調子はすれの樂器を濫りにさわるべからずが滑稽になるかも知れない。「こわれもの注意」なら別の問題ですが。

直ぐ近くなので、みんなで見に行つてもいゝ。階下は大きな間口あり、その中に赤の消防自動車が一三臺置いてある。二階には小窓があり、更に其上に高い梯子段があつて、その上に火見櫓があり、火見番が始終廻つて四方を見渡してゐる様子は本校の庭からもよく見られる。之は協同の製作にしてもよし、又希望の人に作らせてもいゝ。やはり、深さのあるしつかりした空箱があるなら、それを利用するのが一番いゝと思ふ。中の火事自動車も、小形の空箱を工作して出来上らせるのが簡單でしつかり出来る。

自動車、電車

街を通る自動車、電車、之も空箱利用が一番しつかり出

来る。

第七週

ビルディング、貨物自動車

やはり空箱利用がいゝ様に思ふ。

町を行く人、

厚目の畫用紙に人の繪を描き、それを採色、切り抜きて立つ様にする、みんな一人位つゝ作る。

唱歌遊戯

第五週

唱歌 一回

しゃぼん玉

しゃぼん玉を知らない子供は居ないか知ら。みんなでしゃぼん玉をこぼして見るこよい。それから歌ひませう。

遊戯 二回

第八週

電車停留場 電柱

圓柱はキビガラを用ひてもよし、又畫用紙にて圓筒をこしらへてもよし、共に立つ様に工夫して。

郵便局

特殊な設備の建物であるが故に非常に興味を持つ。適當な箱を持つて來た人に作らしてもよし、有志の兒にてもよし。

第六週

唱歌 一回

レコード音楽鑑賞

ほんの短い時間でよい。じつこ靜かに聽かせる。

遊戯 二回